

九州

「家じまい」がテーマの

セミナー開催

萩原 博(KTS)

およそ半期ごとに、会員のかかえる「お悩みごと」をテーマに、専門家を招聘してセミナーを開催している。「みんなのセミナー」と銘打った第3回のテーマは「自宅や実家の家じまい〜失敗しない進め方」。講師は、企業法務や不動産、相続に強い前田聡司弁護士にお願いして、鹿児島市内の研修室で9月5日金曜日の午前10時から開催した。



セミナーのチラシ

当日は会員だけでなく、会員の友人、知人にもお声がけし、平日の午前にもかかわらず、およそ30名が参加した。

セミナーは、相続における土地や建物の不動産の取り扱いについて、ケースごとの注意点や対応、

相続に関わる民法改正の内容、空き家建物の注意点や相続放棄についてなど、相続した不動産、自宅やマンションなどの「家じまい」について、およそ90分の講演だった。講演中も随時、質疑応答を行うなど、活発なセミナーになった。



セミナーでは活発な質疑応答が！



講師の前田聡司弁護士

九州民放クラブ鹿児島として、これまでも「高齢者施設選び」や「贈与・相続・税金対策」などの

セミナーを開催してきたが、今回は、11月に「LINE完全マスター講座」と題したセミナーを予定している。今後は、現役世代の社員も気軽に参加できるセミナーを開催し、会員や会員候補者へ役立つ情報発信を続けていきたいと思う。

今年もはつらつと生きよう

渡辺 隆司(TOS)

民放クラブ大分の定例理事会はいつも、自分たちの病気やケガの話題から始まります。健康維持に役立つ情報を共有すれば、病気の予防に役立つのでいいことだと思います。

私が地域貢献のため所属している青い山脈会でも、地域のシニア世代を元気にする活動が続いています。『健康寿命をのばそう』大分はつらつフェスタの開催です。

第6回の昨年は「STOP! 脳卒中」がテーマ。日本脳卒中協会の湧川佳幸大分支部長(永富脳神経外科病院長)が「動脈硬化と医師から言われたら、血圧・血糖値をコントロールし、喫煙者は禁煙をがんばりましょう」と講演しました。

続いて湧川医師も加わって、寸劇「健康井戸端会議」を演じて好評を得ました。

湧川佳幸氏
(永富脳神経外科病院長)

寸劇「健康井戸端会議」の一場面

2026年秋に第7回大分はつらつフェスタを予定しています。仲間とクルーザーで中国の揚子江まで船旅した80代の元ジャズベリストなど、超高齢者に集合してもらい、元気の秘訣を聞きます。